



2024年4月22日

鈴鹿クラブマンレース  
参加者及び関係者 各位

2024 鈴鹿クラブマンレース  
ブルテン No.2024-08  
鈴鹿クラブマンレース運営委員会

## FIT 1.5 Challenge Cup 車両規則 指定部品の取扱いについて

2024 鈴鹿クラブマンレース ブルテン No.2024-01 にて公示した FIT 1.5 Challenge Cup 車両規則 3. ロールケージおよび 5. 排気系統に関して、下記の通り指定部品の取扱いを変更する

### ① ロールケージの取扱い

#### ●GK5

指定部品としての取扱いを継続する。ただし、M-TEC 製 (70020-XN6-K0N0)の供給が終了しているため、鈴鹿サーキットが新たに窓口としてロールケージ (70020-XN6-K0N1) を供給する。70020-XN6-K0N1 は、販売窓口の変更に伴う型番変更であり、仕様は 70020-XN6-K0N0 と同様である。  
なお、ロールケージを構成する部品の“部品単体の販売”は行わない。

#### ●GE8

ロールケージの指定部品を解除する。詳細は後述の規則変更を参照すること。

#### ●GD3

変更なし。

### ② 排気系統の取扱い

#### ●GK5

M-TEC 製エキゾーストの販売終了に伴い、排気系統の指定部品を解除する。詳細は後述の規則変更を参照すること。

#### ●GE8 および GD3

変更なし。

### ③ 規則変更

FIT 1.5 Challenge Cup 車両規則 3. ロールケージおよび 5. 排気系統に関して下記の通り変更する。

#### 3.ロールケージ

GD 3は、2024 年 JAF 国内競技車両規則 第 1 編 第 4 章 第 6 条 (ロールケージ) に従う。

GE 8は、M-TEC 製 (70020-XN7-K0N0) **または 2024 年 JAF 国内競技車両規則 第 1 編 第 4 章 第 6 条 (ロールケージ) に従い製作されたもの。** GK 5は、M-TEC 製 (70020-XN6-K0N0) **または主催者により供給されたロールケージ (70020-XN6-K0N1) を使用すること。** なお、GK 5 指定品ロールケージ (70020-XN6-K0N0/70020-XN6-K0N1) のボディシエル/シャシーへの取り付けについて、ロールケージ本体はボルト/ナット締結により脱着可能な状態を保つ事とし、溶接等により追加結合することは禁止される。



SUZUKA CIRCUIT

## 5.排気系統

GK5は、M-TEC製 18000-XN6-KON0または、2024年JAF国内競技車両規則第1編第5章（量産ツーリングカー〈N1〉）に従い、且つ下記①-④全てに合致した排気系統を使用することができる。

- ① パイプ外径は54mm以下（肉厚1.5mm以上）を使用すること。
- ② 排気管の出口は、リアバンパーの後端から後方に出ることは認められず、かつリアバンパー後端から、前方方向に100mm以内に位置すること。
- ③ 出口までのパイプ位置は量産車レイアウトに従うこと。
- ④ 排気管は、最低1ケのサイレンサーを有し、サイレンサーはリアロアームより後方に配置すること。  
また、シリンダーヘッド直後の純正触媒（コンバーターCOMP,CC〈18190-5R1-000〉）は保持しなくてはならない。

GE8およびGD3は、2024年JAF国内競技車両規則第1編第5章（量産ツーリングカー〈N1〉）に従う。

なお、排気音量規定については2024鈴鹿クラブマンレース競技車両規則2.に従い、排気音量は90dB(A)以下とする。

ロールケージ、排気系統についてのお問い合わせは、鈴鹿サーキット レース事務局  
お問い合わせWEBページにお願いいたします。

<鈴鹿サーキットお問合せフォーム>

<https://mls.mobilityland.co.jp/form/InquiryInformation.aspx?formNo=yGJKMpfuEh8=>



以上



SUZUKA CIRCUIT